

和顔

題字 和顔 揮毫 伊予市立南山崎小教諭 大川 佳代 解説は3面



発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスポワール愛媛文教会館内
電話 (089) 945-8644
FAX (089) 945-1459
E-mail info@ehime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 高光小学校
- (3) 地区教育会だより 松山市教育会
- (4) (5) 特集心に残る歌好きな歌
- (6) 教育会会員による学習支援③
- (7) 平成28年度収支予算
- (8) 短歌・川柳等募集等

ボーイスカウト(BS)と共に



日本ボーイスカウト愛媛県連盟
連盟長 三谷 幸正

昭和二十五年六月、西条小学校に奉職した夏、二泊三日のBS指導者講習会を受講した。「これは子供たちがきっと喜ぶぞ。」とわくわくし、早速、学級の子等としばしば一日キャンプを楽しんだ。教室内外で輝く子等で活気あふれる学級づくりができたことを、今懐かしく思い出される。

昭和四十一年六月、玉津小学校区にBS西条第十一団が発団し隊長を拝命した。爾来、BS教育の偉大さに年々魅了され続け今日に至っている。

発団した年の八月、幸運にも第四回日本ジャンボリー(岡山県日本原)に参加が許された。夢と希望を託したスカウトたちのバスに同乗し、会場に到着。約三万人(含外国スカウト)の色とりどりのテン

ト村の壮観さや、至る所での三指の敬礼に迎えられ、仲間意識が更に深まり感激した。さて、大集会の為炎天下を一斉に隊列を整え、約1kmも歩き続けた頃だった。のどが渇き汗も出尽くした。訓練を重ねて来たはずのスカウトたちも「あのこんこんと湧く打ち抜きの水を飲めたら死んでもええねや。」と冗談とも悲鳴とも分からぬ声を漏らした。私も全く同感だった。勿論その後の大集会のすばらしい数々のイベントに、我々はすっかり魅了されたのであるが、私はBS教育の醍醐味の一部を初めて味わった。酷暑を仲間とともに障壁を克服した喜びを体験したのである。その後の大会でも数々の試練に出合った。暴風雨の一夜、テン

トを守り続け排水溝を作ったり、避難したりしたこともあった。不慣れた野外で、一つの釜の飯を囲み苦楽を共にした仲間たちである。閉会日には「楽しかった、また来たい。もっと居たい。」など、希望や惜別の声があふれた。

昨年は、第二十三回世界ジャンボリーが山口県で開催され百五十五か国が参加しグローバル化の躍進の年となった。BS教育では、自ら「三つのちかい」を立て野外で楽しく冒険活動に挑戦し、たくましく生き抜く力を養う。そして、利便化された社会に感謝し報恩の念を深め、より良き社会づくりに奉仕し、社会に役立つ人づくりを目指している。

BS日本連盟初代総長
後藤新平の自治三訣
。人のお世話にならぬよう
。人のお世話をするよう
。そして報いを求めぬよう

この三訣を心に刻み、精進していきたく思っている。

一略 歴
(みたに・ゆきまさ)
昭和32年 玉川大学文学部 教育学科卒業
昭和60年 西条教育事務所 社会教育主事
昭和63年 西条市立神拝小学校長
平成4年 西条市神拝地区公民館長
平成14年 ボーイスカウト愛媛県連盟先達

先日何気なくテレビを見てみると「素数物差し」が紹介されていた。目盛が素数しか表示されていない物差しである。

▼2・5・7・11……この物差しで4を測るには？ 7と11との間隔を利用すれば簡単。でも、そのことにすぐ思いつくかどうか？ 柔らかな思考が必要かもしれないと思わされた▼不利益という言葉があるそうである。現代社会では究極の便利さを追求し、次々と新しいモノやシステムを開発してその成果に身をゆだねていると快適な生活を送れる。その状態が生きる幸せにつながるかと考えている人が多い。本当に？▼人が生きる幸せはどこにあるのである。わが子の成長に目を細めている親は、手塩にかけ子供の成長に関わっているはずである。効率を求めず、自らの愛情と労力を傾注してこそ、本来の子育ての幸せを感得することができるのだと思う▼立ち留まって物事の本質を考える大切さとともに、表面的な評価だけで事柄を判断して自らの生き方に反映させてしまふことの危うさを考えさせられた。

ひとこと

ありがとう、
おばあちゃん



前愛媛県小中学校長会
副会長
中尾 順子

真つ赤なベレー帽のおばあちゃんたちと子どもたちのトーンチャイムの音が響いてくる。このおばあちゃんたちは、SKB80（清水きらきらビュートイーエイトイー）八十歳以上の方のトーンチャイムクラブの方たちだ。

清水小学校には、平成十四年に四国初の試みとして学校の中に福祉施設が併設された。小学校の施設の中で、六歳から八十歳を超す人たちが一緒に生活をしている。六年間の交流の中で互いに名前呼び合うようになり、子どもたちが巣立つときには、教職員や四、五年生と一緒に見送ってくださる。子どもたちにとってはお年寄りがいることが当たり前。

給食を交代で食べに行ったり、昼休みにはおしゃべり行ったり、時にはお手伝いもさせていただったりしながら、お年寄りがいつも身近にいたる学校生活を送っている。学年が上がるにつれ、どうすれば楽しい場ができるか、どんな話をすれば喜んでもらえるかなど、いろいろと考えて接するようになる。子どもたちやお年寄りの方たちとの何ともいえない温かい笑顔を見てみると、互いの存在を感じながら生活をするということ、人として生きていく上でとても大切なことを教えていただいているように思う。高学年が下学年と接するときの優しさは自分たちがお年寄りから受けた優しさでもあるのではないかというのが教職員の共通の思いだ。

一昔前までは家庭の中にお年寄りがいて、いろいろな年齢層の人が互いに接する中で自然と人との関わり方を学んできたように思う。今、貴重な経験をさせてもらっている。

(松山市立清水小学校長)

学校紹介

No.170

宇和島市立高光小学校

アサギマダラに夢を託して

高光小学校は、旧宇和島市の北部にあり、明治二十五年の高光尋常小学校から数えて百二十四年の歴史をもつ伝統ある学校です。

また、本校は地域とのつながりが深く、地域の指導者がいるいろいろな場面で登場し、子どもたちの学習を支えてくださっています。

二年前、そんな指導者の一人で、総合的な学習の時間に「みかん先生」として指導していただいている地元の方から、アサギマダラという美しい蝶の話の聞ききました。「みかん先生」によると、アサギマダラは東北や北陸から日本の上空を渡り、遠くは二千km以上も離れた台湾まで渡る珍しい蝶で、その蝶が上光満(校区にある地名)に咲いているフジバカマの花に飛んで来て

いるというのです。しばらくして、その話を聞いた子どもたちの中から、学校にフジバカマを植えたらア



サギマダラが飛来するのではないかと、わくわくするような計画が生まれました。さっそくフジバカマの株を分けていただき、運動場の隅に移植して、観察することになりました。それから半年たった昨年の十月九日、本校に植えたフジバカマの花に初めてアサギマダラが二頭飛来しているのを発見した児童は、初めて見るアサギマダラの姿に歓声を上げました。水色に少し緑色を混ぜたような「あさぎ色」と呼ばれるきれいな色の羽が、セロファン

のように日光を浴びて輝いていました。児童はひらひらと優雅に花の周りを飛んでいる蝶の姿に時間を忘れて見入っていました。その後、六年生の児童がマーカーキングを行い、性別・行動・捕獲日時・気象条件等を記録しました。記録を残したアサギマダラの総数は全部で三十四頭にもなりました。児童は、アサギマダラが本州の遠くからはるばる旅をして、自分たちの住んでいる地域まで飛んで来ていることを確認し、アサギマダラの生命力の強さや、不思議さについて学ぶことができました。それとともに、校区内の自然の豊かさについて改めて知るところでもできました。今年もまた、新六年生が活動を引継ぎ、三月には追加のフジバカマも植樹しました。今年の秋も、優雅に舞うアサギマダラの姿を見ることができると、今から楽しみです。

(教頭 賀原 浩文)

題字に寄せて

和 顔



伊予市南崎小 教諭 大川 佳代

人々に喜びを与える柔和な表情。穏やかに微笑む表情。『阿含経』や『般若経』『無量寿経』をはじめとする多くの仏典に、柔和な表情と優しい言葉を表す「和顔愛語」、穏やかに微笑む「和顔微笑」など菩薩が衆生に安心を得させるために示す、様々な表情について詳しく説かれています。無財の七施の中の一つとしても知られています。

ある日、「怒っているの。」と職員室ですれ違った同僚に声をかけられ、愕然としたことがあります。その日は何事もなく心穏やかに過ごしていたはずなのに……。いつでもどこでも誰にでも「和顔」でありたいという願いを込めて書きました。

地区教育会 だより

松山市教育会

二部構成の 研修会



松山市教育会 OB 松下 志郎

真面目な前会長の意向で、福音支部では夏休みに現職の先生方と合同の研修会が恒例となっている。しかも昼夜の二本立てである。私が初めて研修会に参加したのは「絵手紙を描いてみませんか」家内にパレットと筆を借りて出かけた。当然のことながら上手く出来る筈はない。現役の先生方は生き生きと取り組み、それぞれに個性的な作品が仕上がっていた。

「みたらし団子」に挑戦したこともあった。エプロン姿で調理室へ出かけ、レシピに沿って団子づくりに取り組んだ。店頭に並ぶ物とは少々異なるが味の方はなかなかのものである。その日は、大会前の金管バンド部の子どもたちが仕上げの練習の最中であ

り、リハーサルを聴かせてもらうとともに、練習後の子どもたちと一緒に美味しくパクツクこととなった。

場所を街中に移した夜の研修会では、昼間の失敗談を肴にしながら真の交流会が始まる。時間が経つにつれ、座も入り乱れ話が弾んでいく。「先生〇〇中ではお世話になりました」とか「〇〇中で野球部の監督していた〇〇の娘です」等々、思いもかけない話題が飛び出すのも酒宴のおかげである。調子に乗って校長先生と夜の街に流れ込み、おでん屋で遅くまで飲んだことも楽しい思い出である。いつまでも続けていきたい真夏の二部構成の研修会である。



ローカルピックス

長高水族館

毎月第三土曜日、長浜高校の生物教室は、「長高水族館」として賑わいます。所狭しと並ぶたくさんの水槽に、水族館部員の日頃の努力がうかがえます。

生徒が運営する水族館というだけでなく、部員が取り組む研究が素晴らしく、注目が集まっています。特に、クマノミ類の繁殖と保護に成果を挙げており、あの「ニモ（カクレクマノミ）」は、当水族館の一番の人気者です。

昨年、二年生女子部員が、「カクレクマノミがイソギンチャクに刺されない謎」を解明し、国際学生科学技術フェア動物科学部門四等という快



挙を成し遂げました。研究はますます進化し、「クラゲに刺されないクリーム」の試作にも成功しています。開館日には、彼女たちの研究発表を聞けるのも楽しみの一つです。また、高校生ならではの発想で水族館を拠点にした町おこしにも取り組んでいます。若者のエネルギーと夢があふれる「長高水族館」を是非のぞいてみてください。ニモの法被を着た高校生が笑顔いっぱい迎えてくれますよ。

文教月報編集協力委員 大洲教育会 亀田 典子

教育積立預金「愛情」

お子さまの成長に合わせて金利も成長！ お子さまの未来のために積立をはじめませんか？

「愛情」の3つのポイント!!

- ステップアップ金利
おまとめ日を経過する毎に金利を段階的に上昇せ
- 教育ローンの金利がお得
教育ローン金利が店頭表示利率から引き下げ
- 入学一時金受取システム
ご希望により一時金として一部お引き出し可能



●詳しい内容・お問い合わせはお近くの(いよぎん)の窓口または
いよぎんテレホンセンター ☎0120-64-1414
受付時間/9:00~20:00(銀行休業日は除きます)

Challenge & Smile
伊予銀行
(平成27年2月1日現在)

集 特 心に残る歌・好きな歌

僕のもフォークソング



西条教育会
OB
越智 基博

歌って、とても不思議です。その時代に流行った歌、よく聴いていた歌が流れると、その時代時代に生きていた頃の自分が鮮やかに蘇ってきます。印象の深い歌と言えば、昭和四十三年頃に流行った、グループサウンズ。ザ・タイガースのジュリー(沢田研二)の歌ではなく、トッポ(加橋かつみ)が歌った「花の首飾り」、ジャッキー吉川とブルーコメッツの「ブルーシャトール」、よく替え歌で歌っていました。「J森とんかつ」なんて。でも、もっと印象深かったのは、フォークソングでした。当時、腕時計を買ったと、なんと、ギターが貰えました。ギターを持った嬉しさで「禁じ

られた遊び」を一生懸命に練習しました。また、弾けもしないのに、フォークシンガー

気取りになっていました。

そんな中、はしだのりひとクライマックスの「花嫁」、山本コウタローとウイークエ

ンドの「岬めぐり」などは、とても爽やかに感じました。

赤い鳥のあの澄んだ歌声、ガロの「学生街の喫茶店」陽

水の「傘がない」、伊勢正三の「22歳の別れ」やイルカの

「なごり雪」は、学生寮の頃が蘇ってきます。

高石ともやの「死んだ男の残したものは」やバンバンの

「いちご白書をもう一度」を聴くと、成田へ行った友達のこと

を思い出します。あれから、四十年以上が過ぎまし

た。あの頃の仲間たちは、今どうしているのだろうか。も

う、無茶はできない歳。ちょっと、電話でもしてみようか。

と、電話でもしてみようか。



ヤートセー



小城小
町岩頭
上島教
卓嗣
本山

上弓削(上島町)の盆踊りの口説はいくつかあったらしいが、今ではもっぱら「鈴木主水」である。この口説に合せて踊る盆踊りを、合の手の一部をとって「ヤートセー」と言っている。最近、若い人も踊りに参加しやすいようにと、「炭坑節」などの耳慣れた曲に時間を長くとってはいるが、それでも新盆の時には、この「ヤートセー」を長めに踊る。現在はテープに録音したものをスピーカーから流しているが、もともとは、踊りの輪の中心で数人が交代しながら歌う形であった。私の父も、若い時に同年輩の二人と一緒に先輩に口説を教えてもらい、その先輩の後を継いで歌っていた。「次の代にもこの口説を残しておかなければならない」という考えから、父がテープに吹き込んだのが、もう何十年も前のこと。父の、その若い頃に吹き込ん

だ声が、今もずっと盆踊りの時に流れている。

実は私もついぶん前に、父に口説と太鼓を教わった。ただ、「若い者に心中話はどうか

なあ」ということで、習ったのは「楠木正成」。自分の実

力はといえば、太鼓のほうはともかく、口説は父に遠く及

ばない。

今では耳も遠くなり、大好きな歌もほとんど歌わなくなっ

た父だが、いつか弟が「父ちゃんの声は、里見浩太朗みたい

じゃのお」と言ったその歌声を、上弓削の人はみな知って

いる。その声の主がだれかを

知っている人は、もうあまり多くはないけれど……。

故郷



中属論
大教
愛
来嶋 英生

「音楽によつて誰かに生きる力を与えた」といった出来事が世界中から伝わってくるように、私たちは音楽との関わりの中で幸福を感じる瞬間があります。私は中学校で音楽を教えています。授業や

行事の中で強く「幸せだ」と感じたことがあります。それは、卒業記念音楽会で生徒と保護者で文部省唱歌「故郷」を合唱したときです。歌声のよく響く講堂での混声四部合唱やアカペラの演奏は素敵でした。私は若いころ、文部省唱歌は好きではありませんでした。しかし、その時は年代を問わずみんな歌うことで、心が通じ合え幸せな気持ちになったのだと思います。また、「故郷」という曲自体が素敵だと思えるようになったからかもしれません。EXILE ATSUSHIが歌う「ふるさと」を聴きながら、故郷とは？と考えました。故郷は、「人々の心の中にある望郷への思い」「帰る場所」「こころ安らぐ場所」などと思えば、曲がまた心にしみ込んでくるのです。そのように思い始めてから、何十回練習してもあまり変わらなかつた生徒たちの歌声が、母音や子音に気を付けて歌うだけで変わり、歌唱指導の面白さを体感したからかもしれません。熊本では地震が起こり、大きな被害を受けています。歌、音楽が人々に生きる勇氣

をもたらすことを願っています。そして「故郷熊本」が早く心安らぐ場所になることを願っています。

歌えなかった「モルダウ」と 感激の「おお、牧場はみどり」



東温市教育会
OB
菅野 邦彦

そのハプニングは、平成三年十月十日チェコスロバキアのトルナバ市におけるレセプションで起きた。五日間の日程で同市の教育施設、教育委員会、学校訪問を終えて、答礼懇談会が開かれた。

に依頼が来た。団長は「わが祖国よりモルダウ」と告げた。すぐ司会者は、「スメタナはチェコの人でありモルダウはチェコを流れている、スロバキアでは歌わないでほしい。」と告げた。会場が一瞬で沈黙。この時点ではチェコスロバキアであり、二国に分離独立したのは一九九三年(平成五年)である。

これはえらいことになったと誰もが思った。数秒後、同行の音楽教師が「スロバキア民謡がある。おお牧場はみどりだ。これいくよ。」と司会者に

も伴奏者にも告げず「おお牧場はみどり、草の海風が吹く」とここまで歌ったとき、全員が起立、我々視察団は日本語で、現地の人たちはスロバキア語で手を打ち、足を踏み肩

を組んで大合唱となった。

この一事で答礼懇談会は大成。歌の後の懇談で日本のことをよく知らないトルナバ市民が(当時同市には日本人は一家族しかいなかった)スロバキア民謡を日本人が知っていることを大変喜んでくれたといえる「おお、牧場はみどり」を忘れることができない。あれ以後どこで聞いてもあの出来事を思い出す。

永遠のインパクト曲 「伊勢佐木町ブルース」



小神町天神
小頭教
山田 千尋

私の「心に残る曲」と言えば、迷わず「伊勢佐木町ブルース」と答える。かの有名な歌手青江三奈の大ヒット曲である。

この曲がヒットした時、私は保育園の年長組であった。時代は、ムード歌謡全盛期。数多くの歌手が、テレビのブラウン管に映っていたと思うが、青江三奈ほど、インパクトのある歌手は他にいなかった。

たと思う。

大きくウエーブした金髪のロングヘアー、身体に張り付くようなスパンコールのロングドレス。そして、ハスキーな歌声。
前奏が流れると、ため息のような声が入り、歌の後半部分には、ドゥドゥビジュビドゥビジュビドゥヴァーという独特のフレーズが流れる。まさにインパクトのかたまりのような歌だった。

この歌を、六年ほど前、ほんの気まぐれから、ある宴会のカラオケで披露した。はじめて歌ったのだが、なんだかとても気持ちよく歌うことができた。聞く方もインパクトがあつたらしく、場の雰囲気も盛り上がった。それ以来、私の十八番として、何度か歌わせていただいている。

青江三奈さんは、二〇〇〇年の七月二日、膵臓癌のためこの世を去ったが、歌は永遠に生き続けることだろう。
私が少女期を過ごした昭和時代と生家を思い出すとき、そこには必ずブラウン管の中で青江三奈が歌っている。花散る夜を惜しむように伊勢佐木あたりに灯がともる♪

祝 受章・受賞おめでとびございます

◇瑞宝双光章(春の叙勲)

- 浅田 淳様 70歳 元宇和島市立吉田中学校校長 宇和島市
- 菅野 邦彦様 72歳 元東温市立重信中学校校長 東温市
- 清水 俊治様 70歳 元今治市立近見中学校校長 今治市
- 中城 英雄様 70歳 元西予市立城川中学校校長 西予市
- 藤井 厚介様 70歳 元今治市立立花小学校校長 今治市

◇瑞宝双光章(高齢者叙勲)

- 大榮 中様 88歳 元宇和島市立九島小学校校長 宇和島市

畳・ふすま張り替えのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では、
(有)ライフネットと提携店契約を結んでおります。



面倒な畳替え、ふすまの張り替えなどの
ご用命は、お気軽に学校生活協まで

ご相談ください。

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089) 925-0555
または 郡市学校生活協同組合

■文部科学省検定 小学校・中学校・高等学校教科書
■副読本・教育用図書・参考書 ■デジタル教科書・教材

未来をになう子どもたちへ
日本文教出版

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5 TEL:06-6692-1261
東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16 TEL:03-3389-4611

<http://www.nichibun-g.co.jp/>

教育会会員による 学習支援 その③

あけぼの子ども学習会 〜学習支援事業〜

内子教育会

会長 寺岡

博

一 概要

平成二十四年度、愛媛県教育会が公益財団法人となり、それに伴い地区の教育会の活動も見直すことになりました。(それは、これまで補助を受けていた諸活動が県教育会の委託事業となり、委託された事業を行うことよって資金の助成をいただくことになったためです。)

そこで、内子教育会ではその一環として、五十崎小学校校区において、以前から夏期休業中にあけぼの集会所で行っている「あけぼの子ども学習会」に本教育会が協賛することになりました。内子町内に住むOBの先生方に案内を出し、ボランティアで学習会の講師として参加していただくのです。参加された会員のOBの方々は、子どもたちの学習支援を行います。

なお、あけぼの学習会には、五十崎小学校の現職の先生方

も二名以上が常に指導に当たりますので、現職の先生方と協力して子どもたちの指導に当たることが出来ます。子どもたちの学力向上が喫緊の課題となっているので、教育会が子どもたちの学力向上に少しでも貢献できていると自負しています。

二 学習の実際

五十崎小学校の全児童の保護者に案内を出し希望をとるのですが、毎年各学年から多数の児童が参加します。平成二十六年度は、五日間で延べ百八十三名の児童が参加し、OB指導員七名、指導教職員二十三名で行いました。平成二十七年度は、参加児童数延べ百六十八名、OB指導員八名、指導教職員二十五名で実施しました。



実施時間は、午前八時から九時二十分までは下学年、九時半から十一時までは上学年と、二つのグループに分かれて学習支援を行います。

学習内容は、五十崎小学校の各学年の先生方が作成した算数と国語のプリントを使って復習を中心に行います。担当指導員が二つに分かれて、

稲田さんの法律豆知識 No.1

今回から、身近にある民法上の問題点について、知っておいたら得をする豆知識をお伝えするコーナーを設けました。ご執筆くださるのは、愛媛県教育会監事・司法書士の稲田司先生です。不定期での掲載になりますが、参考になれば幸いです。

人は何時かその人生を終え、正負を問わず財産を残していくこととなる。

課題のできた児童が持ってきたプリントに丸付けを行ったり、児童の中に入って分からないところを教えたりという学習支援を行っています。

児童は、何十枚もあるプリントに時間いっぱい取り組みます。分らないところは先生方に聞いたり、間違えたところを自分で直して丸を付けていただいたりして、終わる頃にはできた満足感をもって全員笑顔で帰っています。

また、五日目(最後の日)には、頑張ったご褒美として、五十崎自治センターの館長さんからアイスクリームの差し入れをいただきます。参加した先生方や児童と一緒に食べて食べるアイスクリームの味

三 成果

基本的な生活習慣の育成と基礎学力の保障に役立っています。具体的には、机の前に一定時間座り、勉強する習慣や一学期学習した内容の復習をし、確かな学力の定着が行われています。また、異学年の友達と学んだり、遊んだりすることにより、仲間意識も育っています。近所の友達と歩いてあけぼの集会所まで行ったり、帰ったりしている児童の姿には、ほのほのとした感じが伝わります。

今後、社会に貢献する教育会として、内子町の児童・生徒の健全育成に努めていく所存です。

「た。」と告げられても、その時ではどうにもならないことが多い。だからこそ、相続人は、元気なうちに良い方法を考えておくことが大切である。

相続は、民法に基づく法定相続が基本となるが、遺言、遺産分割協議、相続放棄、相続分譲渡などの方法があるので、その内容を理解し、考慮しておくことが賢明である。

次回、「ご希望があれば、個々の事案に触れてみたい。」

平成28年度収支予算 決定

平成28年2月5日開催の評議員会において、標記予算案（一般正味財産）が承認されましたので報告します。

平成28年度収支予算書（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

経常収益

(単位：円)

Table with 5 columns: 科目, 目, 当年度予算額, 前年度予算額, 増減. Rows include 基本財産運用益, 特定資産運用益, 受取入金, 事業収益, 受取寄付金, 雑収益, 経常収益計.

経常費用

Table with 8 columns: 科目, 目, 当年度予算額 (事業費, 管理費), 前年度予算額 (事業費, 管理費), 増減 (事業費, 管理費). Rows include 役員報酬, 給料手当, 福利厚生費, 雑費, 小計, 経常費用計, 当期経常増減額.

詳しくは、愛媛県教育会ホームページをご覧ください。

中古自動車買い取りのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では株式会社JCMと提携店契約を結んでおります。組合員様とあらかじめ日時を打ち合わせし、ご指定の場所にて無料出張査定をいたします。

ご不要な車の処分や、車を買替える際の下取り価格のご相談に是非ご相談ください。



お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089) 925-0555 または 郡市学校生活協同組合

トロフィーカップ四国総代理店 WINA



〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1387-3 TEL.(089)975-8665 FAX.(089)976-3893

www.e-kisyou.com

ふるさとスケッチ

No.390

茅葺きの茶堂



西予市城川小教諭 池田 天

人への接待や虫送りなど様々な年中行事が茶堂を舞台に行われています。

しかし、年々茶堂の茅葺き屋根は、屋根瓦に改修されているところが増えています。茅葺き職人の減る中、今後守っていききたいふるさと城川の景観です。

奥伊予の西予市城川町には六十以上の茶堂があります。

茶堂はかつて「おこもり」の場であり、地区内の者が集まって酒宴をする親睦の場として機能していました。

そして、現在でも旅



文教俳句

—俳句ポストより—

道草や蝶追いかけて花見客
海青し菜の花満開線路上手
梅田和夫婦そろって朝散歩

大洲市 鎌田 文俊
内子町 小野植元幸
西条市 高橋 和

ご冥福をお祈りします

伊井 利行様	86歳	松山市勝山町一丁目二二	28・1・30
吉岡 薫様	76歳	喜多郡内子町平岡甲一三三三	28・3・30
浅木 敬二様	86歳	西条市船屋甲一	28・4・6
安倍 千津様	52歳	松山市堀江町甲一九七〇七	28・4・14
近藤 求様	87歳	新居浜市田の上三三五六	28・4・18
菅原サヨ子様	104歳	八幡浜市五反田川筋下	28・4・18
二宮 昭廣様	80歳	大洲市新谷町甲一〇七一	28・4・25
須之内茂男様	93歳	松山市宮西二丁目四一八	28・4・28

お知らせ

◆愛媛県教育会は今年で50周年!

昭和四十一年三月十日、愛媛県教育会が創立され、本年度は50周年の記念すべき年に当たります。この間、愛媛の教育の推進のため、一貫して誠実に事業展開をまいりました。この度、半世紀にわたる私たちの歩みを振り返り、新たな一歩を踏み出すため、記念式典と講演会を開催します。多くの会員の皆様の参加をお待ちしています。どうぞお誘い合わせてお出掛けください。

◆記念講演会

【会場】 エスポワール愛媛文教会館大ホール

【演題】 「地域の教育・文化とともに」

【講師】 三浦 和尙 先生 (愛媛大学副学長)

【日時】 六月二十五日(土) 15:20~16:50

(受付開始14:10)

※ 本会会員の皆様は、できるだけ記念式典からご参加ください。

【お問合せ・申込み先】 (公財) 愛媛県教育会

TEL 089-1945-1251
FAX 089-1945-1145

◆第68回日本連合教育会研究大会—栃木大会— (概要)

【期日】 平成二十八年八月十日

愛媛県教育会 短歌・川柳・自由律俳句募集

一 募集期間 平成二十八年六月一日(水) ~ 平成二十九年一月二十六日(木)

二 応募資格 県内在住者

三 応募方法 短歌・川柳・自由律俳句のどの部とも、一人一首(一句)であること。

◆ 郵便はがきで左記へ。各部に応募の場合、一枚のがきに連記してよい。郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記のこと。(FAX、メールで送付も可)

〒七九〇一八五四五
松山市祝谷町一丁目五一三三三
愛媛県教育会 教育・文化振興部
TEL 089-1945-1145

mail: info@ehime-kyouikukai.jp

四 発表 表 『文教月報』三月号及びホームページ

八日(木)~十九日(金)
【会場】 栃木県教育会館
【大会主題】 「豊かなかわりあいの中で、主体的に未来を切り拓く日本人の育成」

【分科会】

- ① 教育課程
 - ② 学習指導
 - ③ 道徳教育
 - ④ 健康・安全教育
 - ⑤ 特別支援教育
 - ⑥ 生徒指導
 - ⑦ 人権教育
 - ⑧ 幼児教育
 - ⑨ 小中連携
 - ⑩ 地域連携
- ※ 第三分科会で、松山市立潮見小学校の取組を発表していたく予定です。

【記念講演】 八月十九日 講師 日光市天台宗観音寺 住職 千田 孝明氏
演題 「世界遺産日光とその謎と魅力」

小学校	平成27年度版小学校教科書準拠	指導者用 光村「国語デジタル教科書」1~6年
	DVD版	各72,000円+税
	ダウンロード版	各23,000円+税
中学校	平成28年度版中学校教科書準拠	指導者用 光村「国語デジタル教科書」1~3年
	DVD版	各72,000円+税
	ダウンロード版	各23,000円+税



光村図書

〒141-8675 東京都品川区上大崎 2-19-9
Tel 03(3493)2111 (代表)
www.mitsumura-tosho.co.jp